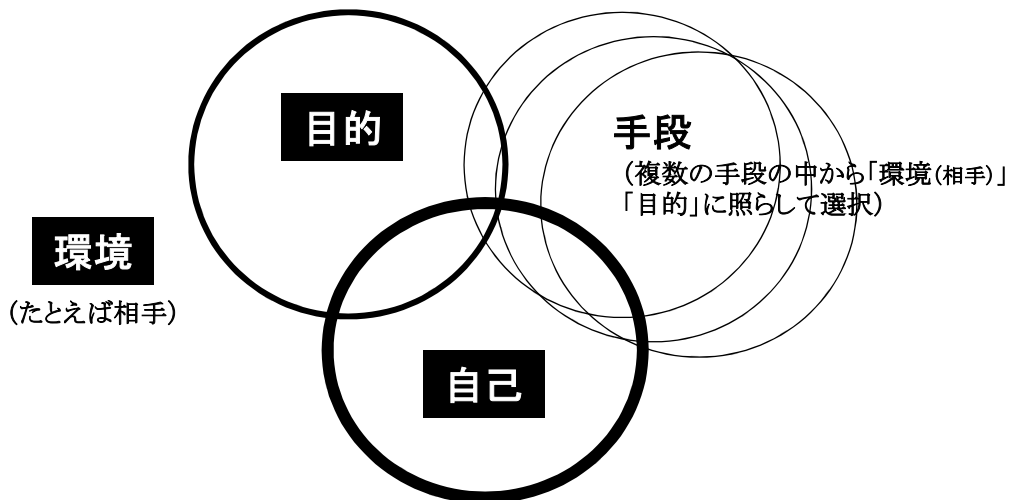


効果的な[]のための「3つの視点」

- ・「環境(相手)」「自己」「目的」との関連で「手段」を考えよう。
(思考が手段へ直行する「手段思考」より、「目的思考」を…)

環境(相手)、自己、目的、の「3つの視点」で手段をとらえる



©糸藤正士

(なお、この図での「自己」の意味は、自己が見る、自己を振り返る、だけでなく、「自己を含めた全体状況をつかむ」ということです。)

- これを、報連相に当てはめると:

今までの報連相は、主に「やり方・手段」を教えていました。
「真・報連相」は、相手、自己、目的、との関連で手段である報連相を考えます。

- これを、_____に当てはめると: